

# 第三十八回全国豊かな海づくり大会 高知家大会へ開催

福岡事業部

十月二十七日～二十八日にかけて高知県にて全国豊かな海づくり大会と関連行事として土佐おさかなまつりが開催されました。

天皇后両陛下をお迎えし高知市にて式典行事を、土佐市にて海上歓迎・放流行事が行われました。

式典会場では開会にあたり高知市文化プラザかるぼーとで、大会テーマである『森・川・海 かがやく未来へ 水の旅』のパフォーマンスを子ども海援隊、土佐おもてなし海援隊やその他の出演者により披露されました。

その後、高知県漁連瀧澤満代表理事会長より開会のあいさつが行われました。また、大島理森大会会長（衆議院議長）、尾崎正直高知県知事のあいさつ、岡崎誠也高知市長の歓迎のあいさつの後、表彰式へと移り、功績団体表彰受賞者の代表者と作文コンクール受賞者の代表者が登壇し表彰されました。

作文コンクールでは、土佐市立土佐南中学校三年生の明神陽奈子さんが書いた「思い出とともに」が最優秀作文に選ばれ、受賞者を代表して朗読が行われました。朗読が終わると両陛下より稚魚（ニホンウナギ、アマゴ、アサリ、カジメ）のお手渡しが行われました。次に岸宏大会推進委員会会長より大会決議が述べられ、満場の拍手をもって採択されました。また、尾崎正直高知県知事より次回開催地である佐竹敬久秋田県知事に大会旗が手渡され、土森正典高知県議会議長が閉会の言葉述べて、式典行事は終了しました。

式典後に土佐市宇佐しおかぜ公園では豊かな海づくりに関する活動発表が行われ、歓迎演奏で両陛下をお迎えし海上歓迎・稚魚の放流行事が行われました。海上歓迎では高知県の漁法の紹介が行われ、今回はイサキとイシ

ダイの稚魚が放流されました。

関連行事として土佐おさかなまつりの会場である高知市中央公園では高知海洋高校の学生による大月町産のマグロ解体ショー、さかなくんトークライブ等のイベントやカツオの薫焼きたたき体験に加え、出店ブース等も賑わいを見せていました。その他にも、室戸市の海の駅とろむ、黒潮町の道の駅ピオスおおがたでもイベントが行われました。

来年の全国豊かな海づくり大会は秋田県で開催されます。

